

■はじめに

このたびは USB 指紋認証リーダー CR-FP1 をご購入いただき誠にありがとうございます。

本製品をすぐにお使いいただくための基本的なセットアップについて説明しています。ソフトウェアの詳細な機能については、当社のホームページで公開されているソフトウェアユーザーズガイドをご参照ください。

■パッケージ内容の確認

パッケージには次のものが含まれます。

- ・CR-FP1 1 個
- ・USB ケーブル 1 本
- ・ソフトウェア CD-ROM 1 枚
- ・クイックセットアップガイド(本書) 1 冊

■安全にご使用いただくために

- 本製品の取り付け、取りはすしのときには、必ずコンピュータの本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。
- 本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。
- 本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- 本製品の取り付け、取りはすしのときには、本製品に触れる前に金属製のもの(スチールデスク、ドアのノブなど)に手を触れて、静電気を除去してから作業をおこなってください。静電気は本製品の破損の原因になります。
- お客様ご自身での分解、修理、改造は絶対にしないでください。
- 異常を感じた場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、もしくは当社総合インフォメーションセンターにご相談ください。

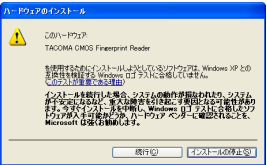
■ご使用にあたって

- 本製品の取り付け、取りはすしのときには、必ずコンピュータの本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。
- 指紋認証は、その性質上完全に本人のみを特定し認証することを保証するものではありません。本製品を使用したこと、または使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、弊社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品およびソフトウェアを使用したことによって生じた動作障害やデータの喪失などの損害に対しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 指紋は体調、その他の影響を受け変化しますので、3 ヶ月程度で更新してえす最新の指紋データが登録されることをおすすめいたします。
- 本製品は、USB ハブなどを通さずパソコンに直接接続してご使用ください。また、接続する場所を変えず決まった USB ポートでご使用ください。
- 本製品を湿気やホコリの多いところで使用しないでください。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。
- お手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

1 ドライバのインストール

- 1 USB ケーブルの B 端子を本製品に接続します。
上下の向きに注意して接続してください。
 - 2 USB ケーブルの A 端子をパソコンの USB ポートに接続します。
自動的に本製品の認識が開始されます。
 - 3 本製品添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入します。
 CD-ROM オートラン機能により「まずはデバイスを接続して、ドライバをインストールして下さい。」とダイアログボックスが表示された場合は、 ボタンをクリックして、ドライバのインストールを続行してください。
 - 4 ドライバをインストールします。
インストール方法は各 OS によって異なります。次からの手順は、各 OS 別の説明に進んでください。
- WindowsXP の場合**
- 5 WindowsXP のバージョンによっては、WindowsUpdate に接続する確認の画面が表示されます。「いいえ、今回は接続しません」を選択して、 ボタンをクリックします。
 - 6 「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択して、 ボタンをクリックします。
CD-ROM 内のドライバファイルを自動的に検索し、インストールを開始します。ハードウェア認証の確認画面が表示されます。

- 7  ボタンをクリックします。
警告が表示されますが、このままインストールを続行していただいて問題ありません。



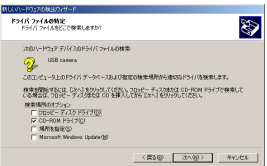
- 8  ボタンをクリックします。

これでドライバのインストールが完了しました。次に「CanSecu センター」をインストールします。「2 CanSecu センターのインストール」に進んでください。

Windows2000 の場合

- 5 「デバイスに適切なドライバを検索する」を選択して、 ボタンをクリックします。

- 6 「CD-ROM ドライブ」チェックボックスのみチェックをし、 ボタンをクリックします。
CD-ROM 内のドライバファイルを自動的に検索し、インストールを開始します。



- 7  ボタンをクリックします。
インストールを開始します。

- 8  ボタンをクリックします。

これでドライバのインストールが完了しました。次に「CanSecu センター」をインストールします。「2 CanSecu センターのインストール」に進んでください。

WindowsMe の場合

CD-ROM を挿入すると、CD-ROM 内のドライバを自動的に検索し、インストールを開始します。

- 5  ボタンをクリックします。

これでドライバのインストールが完了しました。次に「CanSecu センター」をインストールします。「2 CanSecu センターのインストール」に進んでください。

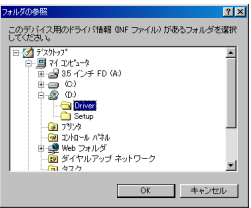
Windows98SE の場合

- 5  ボタンをクリックします。
検索方法を選択する画面が表示されます。

- 6 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択して、 ボタンをクリックします。

- 7 「検索場所の指定」チェックボックスのみチェックし、 ボタンをクリックします。
フォルダを参照する画面が表示されます。

- 8 本製品添付の CD-ROM を挿入したドライブをクリックして内容を表示して「Driver」フォルダを選択し、 ボタンをクリックします。
手順 6 で表示した画面に戻ります。



- 9 「検索場所の指定」チェックボックスがチェックされていることと、手順 7 で選択したフォルダが入力欄に表示されていることを確認して、 ボタンをクリックします。
検索開始の確認の画面が表示されます。

- 10  ボタンをクリックします。
ドライバのインストールを開始します。

- 11  ボタンをクリックします。
ドライバのインストールが完了します。ドライバのインストールを完了すると、ソフトウェアのインストール画面が自動的に表示されます。「CanSecu センター」をインストールします。次の「2 CanSecu センターのインストール」に進んでください。

2 CanSecu センターのインストール

指紋認証を行うために必要なソフトウェアである「CanSecu センター」をインストールします。本製品のドライバが、インストールされている必要があります。もし、インストールがまだの場合は、「1 ドライバのインストール」を参照して、先にドライバのインストールを行ってください。
説明の画面は WindowsXP を使用していますが、他の OS をお使いの場合でも表示される画面は変わりません。

-  ソフトのインストールは、本製品をパソコンの USB ポートに接続して、添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入した状態で行います。

- 1 WindowsXP をお使いの方は「スタート」メニュー→マイコンピュータをクリックします。Windows2000 や WindowsMe をお使いの場合はデスクトップにあるマイコンピュータをダブルクリックします。
マイコンピュータが表示されます。

- 2 本製品添付の CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。
ソフトウェアのインストールプログラムが表示されます。



CD-ROM の自動起動が有効になっていない場合は、CD-ROM ドライブをダブルクリックすると CD-ROM の内容が表示されます。「[Setup] フォルダ内にある[Setup] (SETUP.EXE) をダブルクリックしてください。

- 3 「[Japanese]」を選択して、 ボタンをクリックします。
CanSecu センターの設定画面が表示されます。



環境によっては、「ネットワーク登録ユーザーは、ログオン時のパスワードと同じパスワードで登録する必要があります。」と表示されることがあります。この場合は、 ボタンをクリックをクリックしてください。

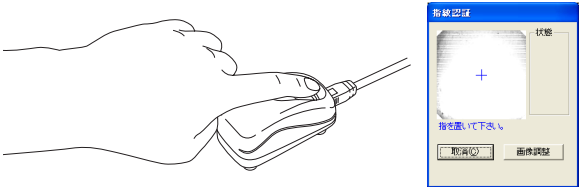


- 4 Windows ログオンに使用する名前やパスワードを入力します。
名前： Windows ログオンに使用する名前を入力します。
パスワード： パスワードを入力します。
確認： 確認のため、パスワードをもう一度入力してください。



- 5 指 1 から、指紋認証に使用する指のラジオボタンをクリックします。
指紋認証の画面が表示され、本製品のレンズ部分が赤く光ります。
画面には本製品からの映像が表示されています。

- 6 手順 5 で指定した指を本製品のレンズ部分に乗せます。
指紋を読み取り、CanSecu センターに登録します。読み取りが成功すると指紋認証の画面は自動的に閉じ、手順 4 の画面に戻ります。
指紋の読み取りは、判別精度をあげるため 3 ~ 5 回繰り返されることがあります。この場合は、5 秒程度一旦指を離して、再度同じ指をレンズの上に乗せてください。



- 7 指 1 の登録が完了すると、自動的に指 2 の指紋登録の画面になります。
指 1 と同様に手順 7 から 8 を繰り返します。

- 8  ボタンをクリックします。
再起動の確認の画面が表示されます。

- 9 本製品添付の CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出してください。

- 10 「Yes, I want to restart my computer now.」を選択して、 ボタンをクリックします。
パソコンが再起動します。
 「現在のユーザーデータを保留しますか?」と表示された場合は、 をクリックしてください。

- 11 再起動後、指紋認証の画面が表示されます。登録した指 (指 1) を本製品のレンズ部分に乗せます。
指紋が認証されると、Windows にログオンできます。
何度も認証に失敗する場合は、指 2 に登録した指で認証を行ってください。

3 CanSecu センターを使う

■Windows のログオン

Windows を起動すると指紋認証の画面が表示されます。登録した指を本製品のレンズ部分に乗せて、認証を行ってください。認証後は Windows へ自動的にログオンします。本製品をパソコンに接続していない場合は、本製品を接続して指紋認証を行ってください。登録されていない指紋の場合は Windows にログオンできません。

■ファイルの暗号化

選択したファイルを暗号化できます。暗号を解除するには、指紋認証が必要です。暗号化したいファイルを右クリックして表示されるメニューから「CanSecu 暗号化」を選択します。グループ暗号にする場合は「CanSecu グループ暗号」を選択してください。暗号を解除するには、ファイルをダブルクリックするか、暗号化されたファイルを右クリックして表示されるメニューから「CanSecu 復号化」を選択して、指紋認証を行ってください。

■パソコンのロック

スクリーンセーバーやコンピュータのロック機能から復帰するときに、認証を必要とする設定ができます。元の画面に復帰するには、指紋認証を行ってください。

■その他の機能

CanSecu センターで利用できる機能は次のとおりです。

ユーザーの登録	ユーザーに登録します。1 人あたり 2 つの指紋に登録します。またパスワードは最大 15 桁まで入力できます。最大 100 人までのユーザーに登録できます。「ユーザー」権限の場合は、自分の設定を変更できます。「管理者」権限の場合は、すべてのユーザーの設定を変更できます。
Windows ログオン	Windows ログオンの時に認証を要求されるように設定できます。登録されていない指紋の場合は、Windows にログオンできません。
スクリーンセーバーやコンピュータのロック	スクリーンセーバーやコンピュータのロック機能から復帰するときに、認証を要求されるように設定できます。登録されていない指紋の場合は、元の画面に戻れません。
ファイルの暗号化	登録されている指紋をキーとして、ファイルを暗号化できます。暗号化されたファイルは、認証が必要です。またグループ機能を使うと同一グループ間で暗号化ファイルの受け渡しが可能になります。
グループ機能	複数のユーザーをグループと設定することで、同一グループ間で暗号化ファイルの受け渡しなどが可能になります。
時間制限	ユーザーの 1 日あたりの最大利用時間を設定できます。設定した時間を経過するとパソコンはシャットダウンします。
ログの保存	ログファイルには、ログオン、新規登録、削除、暗号、復号などのアクセス記録が最大 30000 件保存されます。

当社のホームページ(<http://www.elecom.co.jp>)には、ここで紹介した以外の機能についても詳しく説明したソフトウェアユーザーズガイドをご用意しています。ぜひお読みください。

■仕様

外形寸法	幅 約 80mm × 高さ 約 45mm × 奥行き 約 35mm
質量	約 45g
必要環境	USB ポートと CD-ROM ドライブを標準で装備した PC/AT 互換機
対応 OS	Windows®XP/2000/Me/98SE
インターフェイス	USB1.1

■ユーザーサポートと製品の保証

何らかのトラブルが発生した場合や、操作方法がわからない場合などは、マニュアル、ホームページの FAQ などをご確認ください。
ELECOM ホームページ <http://www.elecom.co.jp/>

それでも解決しない場合は、「エレコム総合インフォメーションセンター」までお問い合わせください。

商品に関するお問い合わせは	エレコム総合インフォメーションセンター TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012 受付時間 9:00~12:00、13:00~18:00 年中無休
---------------	--

保証書【CR-FP1】	
販売店	店名 住所 TEL
担当署名	保証期間 お買い上げ年月日
	6ヶ月 年 月 日

■保証内容
取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証書の記載内容に基づき無償修理いたします。

■無償保証範囲
製品が故障した場合、お客様は保証書に記載された保証期間内において、弊社に対し無償修理を依頼することができます。
(1) 保証書をご提示いただけない場合。
(2) 保証書に販売店印ならびに購入年月日の記載がない場合。
(3) 保証書が弊社から発行した保証書でない場合、または偽造・改変などが認められた場合。
(4) 弊社より発行した保証書と認められない程に破損・汚れが付着している場合。
(5) 故障した製品をお送り頂けない場合。
(6) 弊社が動作を保証するとして指定した機器以外でご使用したために故障または破損した場合。
(7) お客様の過失により本製品が故障または破損した場合。
(8) 火災・水害など天変地変および静電気などの異常な電圧などの外的要因により故障または破損した場合。
(9) 消耗部品の自然な消耗・劣化により故障した場合。

【保証規定】
(10) 輸送中の振動・落下により故障した場合。
(11) 一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障または破損した場合。
(12) その他、弊社の判断に基づき、無償保証が認められない場合。

■修理
修理のご依頼時には製品をお買い上げの販売店に持ちいただくか、弊社修理センターに直接ご依頼ください。修理は、弊社の判断に基づき、部品の交換または製品の交換により行います。

■免責事項
お客様が過失で入力された製品について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、損害賠償責任は購入金額を限度といたします。
弊社における保証は本製品の機能に関する保証のみに限ります。弊社瑕疵にもとづく本製品以外の責には応じません。
また記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

■有効範囲
本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

USB 指紋認証リーダー CR-FP1
クイックセットアップガイド
発行 エレコム株式会社
2005 年 3 月 20 日 第 1 版